

# 2017. 6

(島根県道づくり調整会議)



## 道づくりだより 第112号



第3回新大橋景観検討委員会

### -Contents-

1. えびす・だいこく 100 kmマラソンに挑戦！  
～日常の歩行者だけではなく、イベントにも歩道整備の効果を発揮～ (道路建設課)
2. 平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査結果について (高速道路推進課)
3. 「道路ふれあい月間」推進標語決定のお知らせ (道路維持課)
4. 新大橋の基本形状について方針決定しました (都市計画課)

# えびす・だいこく100kmマラソンに挑戦！

～日常の歩行者だけではなく、イベントにも歩道整備の効果を発揮～

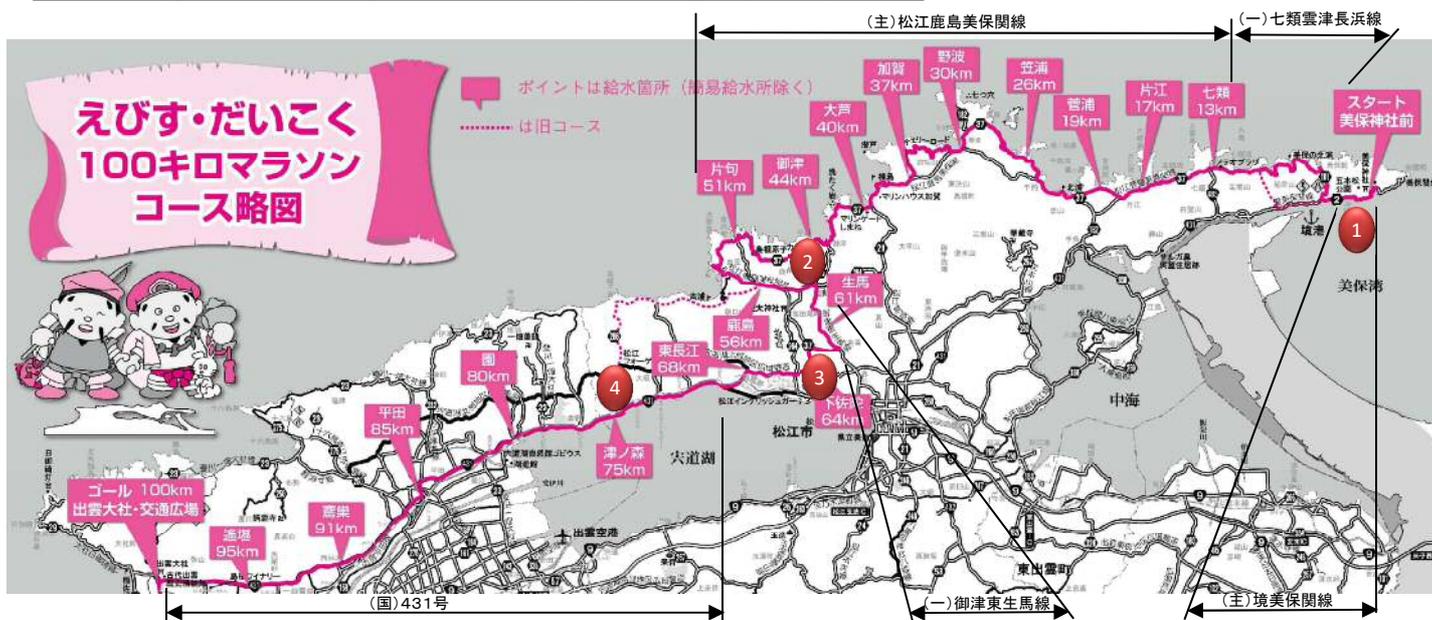
## えびす・だいこく100kmマラソンとは？

島根半島の自然・景観の素晴らしさを全国のランナーに伝えようと、トライアスロン協会の有志の方々により行われているマラソン大会です。

島根県松江市美保関町の美保神社前～島根県出雲市大社町の出雲大社前（神門通り交通広場）までの全長約100km区間がコースとなっており、個人または2～5人のチームで走ります。

平成29年5月28日（日）に行われた、2017年大会に有志で参加しました！

歩道が広くて楽々スイスイ！（走行者K）



車の交通量が多くても、歩道が整備されている区間だったので安心して走ることができました！（走行者&T）

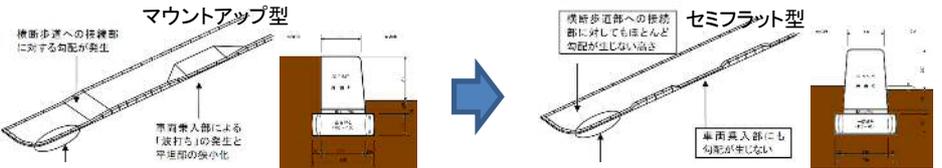


### 【道路（歩道）の有効活用】

- 道路本来の目的は、一般交通の用に供することですが、その一方で様々なかたちで道路の利活用を進めることは、にぎわいの創出などにつながります。
- 普段自動車の利用が多く、歩道を利用する機会が少ない私たちですが、今回マラソンにチャレンジして、歩車分離を図ることの大切さなど、歩行空間確保の必要性を改めて認識しました。

### 【課題：まだまだ足りない歩道整備】

- 一般的な歩道の有効幅員は2.0m以上とされていますが、旧歩道では有効幅員が1.0m前後と狭くすれ違い困難な歩道が存在しています。
- 歩道の構造として、近年バリアフリーの観点からもセミフラット型が基本とされていますが、旧歩道ではマウントアップ型の歩道が多く存在し、車両乗り入れ部の波打ちや横断歩道等への接続部に対する勾配が発生するなど、歩行性の悪さや車いす等の走行が困難な状況となっています。



歩道が無く、自動車が通るたびに危険を感じました！（走行者M）

フラットな歩道だったのでラストスパートも快適でした！（走行者F）



# 平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査結果について

高速道路推進課

全国道路・街路交通情勢調査（旧道路交通センサス）とは、道路交通の現状と問題点を把握し、将来にわたる道路整備計画の策定や道路の維持・修繕に活用するための基礎的資料を収集する目的で昭和3年度から始まり、昭和55年度以降、概ね5年ごとに全国的な規模で実施している調査であり、調査の対象は高速道路、一般国道、県道及び一部の主要市町村道です。

このたび、国土交通省から平成27年秋に実施しました調査結果が公表されたことに伴い、島根県内の調査結果についてとりまとめ、ホームページにて公開しましたのでお知らせします。なお、今回より調査結果の冊子販売は行われませんので、必要に応じて島根県HPにて閲覧および印刷をお願いします。

【平成27年度 全国道路・街路交通情勢調査の結果について（島根県HP）】

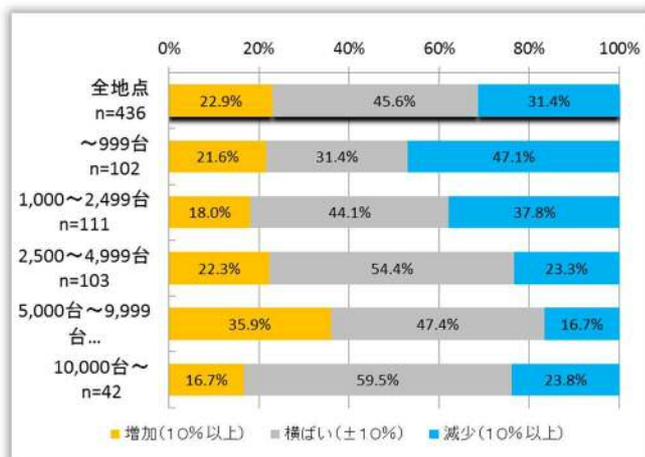
<http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/road/keikaku/genjo/census.html>

## 前回調査からの主な変更点

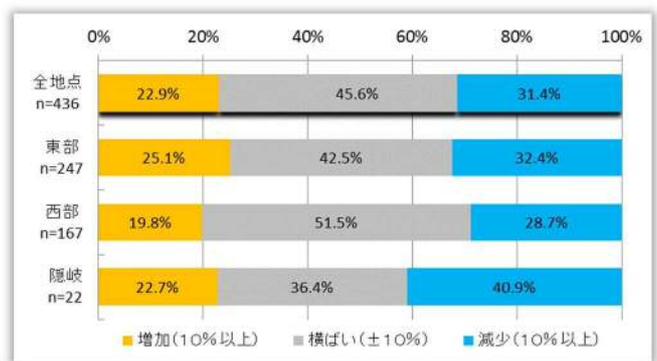
- ・車両区分について、前回調査までの4区分（乗用車、小型貨物車、バス、大型車）を2区分（小型車、大型車）のみとした。
- ・データ収集の高度化、効率化を図るため、旅行速度調査においてETC2.0や一般車プローブデータを積極的に活用。

## 交通量調査結果の概要（県管理道路）

### 1）前回調査との増減比較（平成22年調査結果と比較可能な436地点）



交通量区分による比較



地域区分による比較

- ・全体の傾向としては、交通量が10%以上増加した地点が約2割に対して、逆に10%以上減少した地点が約3割とより多くの割合を占めており、全体として減少傾向にある。

※ 全436地点の交通量合計から単純比較しても、前回調査より2.3%の減少となっている。

(H22全交通量：1,789,764台/12h、H27全交通量：1,748,847台/12h)

- ・交通量が5,000台~9,999台の区分のみ増加した地点が多かったが、その他は減少した地点が多かった。特に交通量の少ない地点（~2,499台）での減少傾向が顕著になっている。
- ・地域区分による比較では、特に隠岐で減少した地点が多い。

## 2) 平日昼間12時間交通量の上位10地点（県管理道路）

地点番号	路線名	箇所	ランドマーク	H27交通量 (12h)	H22交通量 (12h)	増減	
Q41350	松江鹿島美保関線	松江市魚町	宍道湖大橋	33,865	34,197	-332	99%
Q40540	松江島根線	松江市学園南	くにびき大橋	29,004	35,988	-6,984	81%
Q41340	松江鹿島美保関線	松江市灘町	NHK松江放送局	28,210	30,761	-2,551	92%
Q40550	松江島根線	松江市東朝日町	中央小学校	21,623	26,350	-4,727	82%
Q12240	一般国道485号	松江市西尾町	西尾IC南側	19,283	-	-	-
Q40570	松江島根線	松江市西津田	生協病院	19,272	24,967	-5,695	77%
Q40530	松江島根線	松江市北田町	母衣小学校	18,877	22,874	-3,997	83%
Q40770	松江木次線	松江市乃木福富町	松江西IC南側	16,613	21,361	-4,748	78%
Q40590	松江島根線	松江市和多見町	新大橋	14,973	18,995	-4,022	79%
Q60460	斐川出雲大社線	出雲市高岡町	今井書店出雲店	14,662	14,257	405	103%

- すべて島根県東部（松江市：9地点、出雲市：1地点）

## 3) 前回調査からの増加数が多い上位10地点（県管理道路）

地点番号	路線名	箇所	ランドマーク	H27交通量 (12h)	H22交通量 (12h)	増減	
Q60490	大社立久恵線	出雲市大社町北荒木	浜山公園	5,874	2,822	3,052	208%
Q62640	多伎江南出雲線	出雲市西新町	花の郷	6,994	4,221	2,773	166%
Q62130	本庄福富松江線	松江市西川津町	みしまや楽山店	11,014	8,274	2,740	133%
Q60480	斐川出雲大社線	出雲市大社町杵築南	宇迦橋	6,002	3,433	2,569	175%
Q63760	出雲インター線	出雲市知井宮町	浅柄大橋西側	5,212	2,742	2,470	190%
Q11820	一般国道431号	出雲市東林木町	大寺駅	8,388	6,131	2,257	137%
Q40790	松江木次線	松江市東忌部町	忌部小学校	8,375	6,277	2,098	133%
Q63660	江津インター線	江津市嘉久志町	江津IC北側	7,261	5,191	2,070	140%
Q12080	一般国道432号	松江市上乃木	上乃木三叉路東側	13,289	11,281	2,008	118%
Q62160	本庄福富松江線	松江市母衣町	裁判所	10,595	8,590	2,005	123%

- H22 に実施された高速無料化社会実験の終了に伴い、高速道路から一般道に交通が転換したと思われる箇所（花の郷、浅柄大橋西側、忌部小学校、江津IC北側）が多い。
- その他、出雲大社の観光客増加（浜山公園、宇迦橋）、松江だんだん道路開通（みしまや楽山店）、東林木バイパス開通（大寺駅）、城山北公園線部分供用（裁判所）の影響と思われる。

## 3) 前回調査からの減少数が多い上位10地点（県管理道路）

地点番号	路線名	箇所	ランドマーク	H27交通量 (12h)	H22交通量 (12h)	増減	
Q40540	松江島根線	松江市学園南	くにびき大橋	29,004	35,988	-6,984	81%
Q40570	松江島根線	松江市西津田	生協病院	19,272	24,967	-5,695	77%
Q40770	松江木次線	松江市乃木福富町	松江西IC南側	16,613	21,361	-4,748	78%
Q40550	松江島根線	松江市東朝日町	中央小学校	21,623	26,350	-4,727	82%
Q62550	遙堪今市線	出雲市今市町	ラピタ	7,052	11,263	-4,211	63%
Q40590	松江島根線	松江市伊勢宮町	新大橋	14,973	18,995	-4,022	79%
Q40530	松江島根線	松江市北田町	母衣小学校	18,877	22,874	-3,997	83%
Q60210	三次江津線	江津市嘉久志町	グリーンモール	2,852	6,652	-3,800	43%
Q40560	松江島根線	松江市上乃木	松江中央IC北側	14,043	17,227	-3,184	82%
Q40580	松江島根線	松江市大正町	作橋	9,045	12,017	-2,972	75%

- 松江だんだん道路開通により渋滞が緩和した松江市内の南北幹線道路がほとんどを占める。
- 松江木次線及び三次江津線は、H22 に実施された高速道路無料化社会実験の終了による高速道路利用者の減少に伴い、高速道路へ向かう交通量も減少した影響と思われる。
- 遙堪今市線は街路事業実施の影響と思われる。

## 「道路ふれあい月間」推進標語決定のお知らせ

◇平成29年度「道路ふれあい月間」推進標語入選作品は次のとおりです

### ○最優秀賞（3作品）

きれいでしょ わたしの町の 通学路

北海道 福田 勘太さん（小学生の部）

たくさんの 夢を抱いて 歩く道

東京都 渋澤 花奈さん（中学生の部）

この道で おはよう さよなら ありがとう

千葉県 大澤 佳子さん（一般の部）

◎最優秀賞3作品のうち「この道で おはよう さよなら ありがとう」を今年度の代表標語とします。

### ○優秀賞（6作品）

#### 【小学生の部】

『登下校 まいにちあるいて こんにちは』

鹿児島県 美坂 謙昇 さん

『朝の道 耳をすませば 鳥の声』

北海道 小林 姫々 さん

#### 【中学生の部】

『踏みしめる 道の先には 夢がある』

兵庫県 田野 智子 さん

『あいさつが 飛びかうこの道 グローバル』

東京都 矢野 大樹 さん

#### 【一般の部】

『変わらない いつもの道の 温かさ』

埼玉県 佐々木 美知子 さん

『いい道が きっといい明日 連れてくる』

神奈川県 會田 誠一 さん

### ◇毎年8月は、「道路ふれあい月間」です。

道路の役割や重要性をあらためて認識し、道路をいつくしむ気持ちをもっていただくため、毎年8月を「道路ふれあい月間」と定めています。この月間中には全国で表彰をはじめとした様々な活動が行われます。

### ◇「道路ふれあい月間」推進標語とは

毎年1～3月頃に、「道路ふれあい月間」の行事の一環として、国土交通省が広く募集をしています。島根県では、募集期間には県庁道路維持課や各県土整備事務所、市町村役場において広報誌、ホームページなどで応募を呼びかけています。入選作については、ポスターやチラシなど、「道路ふれあい月間」における活動の推進に幅広く使用されます。

## 新大橋の基本形状について方針決定しました

都市計画道路松江熊野線街路事業にて架け替えを行う「新大橋」について、平成29年6月8日に第3回新大橋景観検討委員会を開催しました。そのなかで、新大橋の設計を進めるための「新大橋整備基本方針」が決められました。基本方針の作成にあたっては、市民の皆様からたくさんのご意見をいただきありがとうございました。（基本方針は次頁をご覧ください）

また、この基本方針に沿った新大橋の基本形状について議論していただき、以下のとおり方針決定されました。

1. 5径間（橋脚4基）の橋
  2. 桁下面に曲線等で変化をつける形状
  3. 支持部材で支える張り出しの大きい形状
  4. 鋼製で箱桁の橋
- ※下記「基本形状」を参考にしてください



↑ 景観検討委員会のようす

今後、この形状を基本として、詳細なデザイン等を検討していきます。

**新大橋の架替え等の情報は、松江県土整備事務所HPからもご覧いただけます**  
 URL : [http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/road/kikan/matsue\\_kendo/sinoohasi/](http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/road/kikan/matsue_kendo/sinoohasi/)



### 【基本形状・検討の経緯】

**基本形状**

①現在と同じ5径間（橋脚4基）の橋  
 ②桁下面に曲線等でリズムカルな変化をつける

③張り出しの大きい形状（支持部材で支える）  
 ④鋼製の箱桁の橋

※支持部材の形状、高欄（欄干）はイメージであり、今後検討を進めていきます。

**検討の経緯**

これまでの流れ

28.12.26 第1回委員会 基本方針づくりに向けた議論	29.2.16 第2回委員会 基本方針(素案)検討	29.3.21~4.21 基本方針(原案)意見募集
-------------------------------------	---------------------------------	------------------------------

今回

29.6.8  
第3回委員会  
基本方針決定 ▶ 基本形状の方針決定

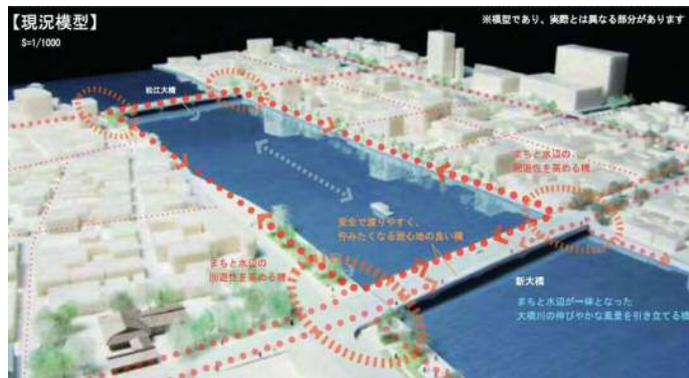
今後の予定

松江市景観審議会  
橋梁形式決定  
橋のデザイン  
(高欄・照明・舗装等)

## 【新大橋整備基本方針】

## テーマ「水都・松江の風情を彩り、新しいふるさとの原風景をつくる橋」

大橋川は、<sup>だけさん</sup>嵩山や<sup>わくらやま</sup>和久羅山の山並みと秀峰・大山を背景に、柳そよぎ情緒あふれるまちなみと一体となった水都・松江を代表する水辺です。この川に架かる松江大橋と新大橋は、伝統と未来を担う両輪のような関係として、永く市民の暮らしを支え大橋川の風景を形作ってきました。



このたび、架橋から80年以上が経つ新大橋は、大きな地震への対応と歩きやすい歩道の実現のため、大橋川の改修に合わせて、新しい橋へと架け替えることになりました。

新しい新大橋の設計にあたっては、水都・松江の風情を彩る現代的で<sup>かawaii</sup>佳麗な姿と、<sup>ただす</sup>渡りやすく佇みたくなる歩行空間、まちと水辺の回遊性を高める橋詰空間を備えたデザインとします。

これにより、通学時に眺めた<sup>あさもや</sup>朝靄に煙る姿や、家族と河岸から眺めた青空に映える姿というように、大橋川周辺が市民ひとりひとりの原風景となり、ふるさと・松江への愛着と、まち全体の魅力をより高めるような橋を目指します。

※注 佳麗な＝整って美しいさまをあらわす

## コンセプト

テーマ達成に向けて計画上大切にすべき3つの柱

- ・まちと水辺が一体となった大橋川の伸びやかな風景を引き立てる橋
- ・安全で渡りやすく、佇みたくなる居心地の良い橋
- ・市民の居場所となる水辺空間や川沿いのまちへの回遊性を生みだす橋

## 設計方針

## ① 全体方針

- ・新大橋と松江大橋の関係性を際立たせるよう、城下町の雰囲気継承する松江大橋に対して、新大橋はまちの新たな賑わいにつながる、モダンなデザインの橋とします。
- ・長い年月を経ても見飽きない橋とします。
- ・松江大橋や大橋川の両岸など重要な視点場に囲まれているため、眺める場所(距離・角度)や時間帯によって、異なる表情を楽しめるデザインとします。
- ・遠景では大橋川の風景になじむシンプルで美しい形態と、近景では洗練された意匠を持ち合わせ、訪れた人が渡ってみたい橋とします。
- ・橋詰付近には、座って橋と水辺の風景を眺められるような溜まり空間をつくります。

## ② 橋梁本体のデザイン

- ・水辺やまちの風景が主役になるように、上部に構造がなく、風景のスケールに合う橋梁形式(桁橋)とします。
- ・大橋川に対し左右対称となり、水平方向の伸びやかさと水面の近さを両立する側面シルエットとします。
- ・歩行者や自転車が渡りやすいよう、路面高さを低く抑える工夫をします。

## ③ 橋上空間のデザイン

- ・安全で歩きやすく、どこでも佇みたくなるような居心地の良い空間デザインとします。
- ・手触りの良い素材や親しみのある材料を用い、橋梁形状と調和する高欄・親柱のデザインとします。
- ・暖かみがあり、自然素材の風合いを活かした材料による舗装デザインとします。
- ・まちや水辺とつながる灯りのデザインとします。

## ④ 橋詰のデザイン

- ・まちや水辺空間とスムーズに行き来でき、歩行者の回遊性を高める橋詰空間とします。
- ・背後の街路やまちと一体となった『歩行者優先の空間デザイン』とします。

## ⑤ 市民参加のデザイン

- ・計画段階から市民に参加してもらい、愛着ある橋とします。
- ・見学会やイベントなど、市民参加型の取り組みをおこないます。

【お知らせ】

下記日程により、市民意見交換会を開催します。

事前の申し込みは不要ですので、お誘い合わせの上ご参加ください。

**市民意見交換会 開催 事前申込不要**

○これまでの景観検討の取り組みをご説明します。

○今後の詳細な検討を進めていくにあたり、ご意見をいただきます。

○事前の申込は不要ですので、お誘い合わせの上ご参加ください。

**開催日時：平成 29 年 7 月 28 日（金）18:00～20:00 頃までを予定**

**開催場所：松江市民活動センター（STIC ビル） 松江市白潟本町 43 番地**



**【ご案内】（都） 神門通り線2工区のワークショップについて**

神門通り線2工区には大鳥居や宇迦橋など、道づくりや景観を考える上で重要なポイントが多く存在していることから、計5回のワークショップを開催し、地域と合意形成を図りながら事業を進めています。次回第3回のワークショップでは、橋の高欄デザインや照明について考える場となっておりますので、皆さま奮ってご参加ください。

**第3回ワークショップ「宇迦橋の景観について考える②」 事前申込不要**

○橋の高欄デザインや照明等について考える場です。

○今後の詳細な検討を進めていくにあたり、ご意見をいただきます。

○事前の申込は不要ですので、お誘い合わせの上ご参加ください。

**開催日時：平成 29 年 7 月 27 日（木）19:00～21:00**

**開催場所：出雲商工会3階大会議室 出雲市大社町杵築南 1344**



【ワークショップ開催予定】

第1回：道づくりについて考える（H29.3.6）

第2回：宇迦橋の景観について考える①（H29.5.24）

第3回：宇迦橋の景観について考える②（H29.7.27） ←今回実施

第4回：宇迦橋の景観について考える③（H29.9 月中旬予定）

第5回：まちづくりについて考える（H29.11 月中旬予定）